

令和3年1月 外国人材の受入れ・共生に関する関係閣僚会議(第9回)において外国人との共生社会の実現のための有識者会議の開催を決定

(これまでの開催状況)

第1回 外国人との共生社会の在り方及び取り組むべき中長期的な課題について

第2回 (1)円滑なコミュニケーションのための日本語教育等の取組について
(2)外国人に対する情報発信・相談体制等の強化について

第3回 ライフサイクルに応じた支援について

第4回 共生社会の基盤整備に向けた取組について



さらに2回ほど開催し、令和3年夏頃、関係閣僚会議に意見を提出予定

外国人との共生社会の実現のための有識者会議の開催状況について②

有識者会議における重点事項及び論点の整理

円滑なコミュニケーションのための日本語教育等の取組

(主な論点)

- 日本語教育の機会の提供、質の向上、動機付け
 - 日本語教育の推進等に係る国及び地方公共団体等関係機関の連携
 - 行政情報や日本社会の習慣等についての情報提供等
 - 日本語教育を担う専門人材の育成・確保、ポスト創設
 - 日本語教育の体系化
 - 日本語による日本人と外国人の相互理解
- 等

外国人に対する情報発信・相談体制等の強化

(主な論点)

- 外国人のニーズを踏まえた情報発信（発信先・発信手段を含む）・相談対応
 - 通訳・翻訳体制
 - 各種情報等の多言語化・やさしい日本語化
 - 相談・支援に関する専門人材の育成・確保
- 等

ライフステージ・ライフサイクルに応じた支援

(主な論点)

- 外国人の子育てに対する支援
 - 就学前及び学齢期における外国人の子供に対する支援
 - 中学生・高校生等の進路・キャリア形成支援(高校・大学等への進学支援、就職支援)
 - 外国人の子供の母語・母文化の支援
 - 外国人学校の位置付け、役割を踏まえた支援
 - 外国人の子供に対する支援に関する専門人材の育成・確保
 - 企業側の意識改革を含む労働環境の整備、改善
 - 介護等高齢者に対する支援
- 等

共生社会の基盤整備に向けた取組

(主な論点)

- 差別に対する働きかけ（日本人側も学び外国人が包摂される社会）
 - 外国人が保健、医療・福祉に関するサービスを受容するための仕組みづくり
 - 外国人自身が共生社会を支える担い手となるような仕組みづくり
 - 共生社会の基盤整備のための情報収集強化及び関係機関間の連携
 - 外国人の共生を評価するための政府統計の充実
 - 災害時等の非常時の対応（防災）
 - 在留資格「永住者」の在り方
- 等